

2026.6.3

聖書に学ぶ 42

Ⅱサムエル記 5:1~25

「ダビデ、全イスラエルの王になる」

預言者サムエルからイスラエルの王となる油注ぎを受けていたダビデですが、サウル家が続く限り、王になろうとしません。またサウル家の殆どの者が亡くなった後も、王になろうとしません。ダビデは主なる神が民の心を動かして、そうされる時を待っていました。ダビデは目に見えない主を信仰の目で見て、自分の成すことを、常に主に尋ねて行動しています。私たちも目に見えない主を見る信仰を頂く者になりましょう。

今日の学びの要点

ダビデは何もしないで、ただ主を信じて待つことを学びました。彼は主によって王に選ばれたのだから、主によって必ず立てられると信じました。また、サウルのように自分の力を誇示して、王らしいところを見せようとしません。反って、自分と共におられ、戦われる絶大な主なる神の力を現す事によって、神に選ばれた国、イスラエルを建て上げて行く事ができました。

I、サウル家の滅亡

(Ⅱサムエル記 3:17~27)

1、サウルとヨナタンの死後、サウル家の力は失われていきました。

①サウル家の実権を握っていたアブネルは、力の限界を感じ、イスラエルの長老たちを説得し、ダビデと契約を結ばせようとした。(Ⅱサムエル記 3:12~21)

②アブネルはヨアブに恨まれていました。どうなったのでしょうか。

(Ⅱサムエル記 3:26~27)

2、サウルの子イシュ・ボシェテ王はどうなったのでしょうか。

(Ⅱサムエル記 4:5~12)

Ⅱ、イスラエルの王ダビデ

(Ⅱサムエル記 5:1~12)

1、イスラエルの全部族は、ヘブロンにいたダビデに何と云って
きましたか。(Ⅱサムエル記 5:1~3)

2、ダビデが預言者サムエルから油注がれてから、イスラエル全体の
王になるまで、何年位待ったのでしょうか。

①ダビデがイスラエル全体の王になったのは、何歳でしたか。(Ⅱサムエル記 5:5)

・ダビデがヘブロンでユダの王になったのは 30 歳でした。(Ⅱサムエル記 5:4)

・預言者サムエルから油注がれたとき、ダビデは十代後半でした (Ⅰサムエル記 16:1~13)

Ⅲ、主と共に戦うダビデ

(Ⅱサムエル記 5:17~21)

1、ダビデがイスラエルの王になったと聞いて、ペリシテ人が攻めて
きました。ダビデはまずどうしたのでしょうか。(Ⅱサムエル記 5:19)

2、ダビデは自分の前で敵を破られたのは誰だと言っていますか。

(Ⅱサムエル記 5:20)

3、ペリシテ人は 2 回目も同じ場所に、同じように戦いを挑んできま
した。この時もダビデは主から、主の作戦方法を聞いています。

・上って行かない。後ろを回って、バルサム樹の林の前から向かえ。

・バルサム樹の林の上から行進の音が聞こえたら、あなたは攻め上れ。

・この行進の音は先に出られた主の音。